

安全衛生に関する所信表明

我社は社会の信用を第一とし、事業を通じて社会に貢献するとともに、堅実な経営を行い、会社の繁栄を通じて、社員の幸福を実現いたします。

そして従業する社員、ならびに安全衛生協議会会員の皆さんには、常に技術の向上と礼節・勤勉・誠実を心掛けた行動、計画→実施→検討→処置のサイクルの反復、健康・衛生管理の留意をもって、より良い品質をより安全に提供し、社業の安定の維持が、大いなる夢と志を将来実現させる道と信じ、その実現に向かってあらゆる努力をしていただきたいと思います。

これらの実現のために、常に安全と衛生を心掛け、災害ゼロ！を達成する事が不可欠な事、そして需要の動向を的確にとらえ、工程に則りかつコストを見据えた操業を行う事が、私たちの共通認識であります。

そのために、安全衛生管理要綱として以下の活動を実施してまいります。

1. リスクアセスメントの推進と活用
 2. 事業所間の連絡を綿密に行い、作業の円滑化を図る
 3. 基本を守り危険から守る相互保全、これらを基本計画とします。
- 続いて方針として、技術者の育成とモラルの向上を推進します。
作業に対しては、以下を重点管理いたします。

- 火気使用時における適正保護具の指導
- 交通ルールとマナーの厳守及び指導の徹底
- 4S（整理・整頓・清掃・清潔）の指導の徹底
- 報告・連絡・相談の迅速化及び的確化

そして、草の根セーフティ活動の安全作業指示・KY活動・始業前点検・相互安全確認を習慣化してさらに進化させるとともに、安全・工程・品質・コストについて、包括的かつ適正な人員配置、ならびに動向に応じきれる多能工・熟練工の育成を図ります。

着実にこれらを実行し、高い技術力と徹底した安全管理で、常に未来へ邁進していきましょう。

平成 25 年 2 月 28 日

有限会社 荒金組 代表取締役
安全衛生協議会 会長

林田 隆義

